

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

4名中4名回答

チェック項目		はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・広いスペースの為、定員に対し適切な環境ではありますが、活動内容によっては別室を使用する等、工夫や配慮をしながら療育しています。
	2 職員の配置数は適切であるか		4		・他事業所からのヘルプで補っているケースもあります。 ・今後は職員増や配置転換等で適正配置をしてみたいです。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	・バリアフリー化されていない	・現在利用しているお子さんは支障なく過ごしていますが、今後必要な事案が生じた場合は検討し、環境を整えていきます。
業務改善	4 業務改善を進めるために、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4			・毎日の目標を確認しながら計画実行し、その後振り返りを職員間で行い、次の課題や対応を話し合っています。 ・日々の活動を充実したものにす為、今後も継続していきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・保護者様との対話や面談を大切にしながら、意向を汲み取れるよう努力いたします。 ・いただいた意見については、可能な限り反映できるように努めます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・本評価結果は、ホームページで公開し、その旨をお便りにも記載し保護者様へ周知します。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3		・現在、第三者による外部評価は行っておりませんが、必要に応じて実施していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		・内部研修の他に外部研修も紹介され、各種研修を積極的に学んでいる	・社内外問わず研修の機会を設け、全職員いづれかに参加し、資質向上に努めています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4		・保護者様の意向を確認した上で、計画案を作成しています。	・面談などで保護者様からの要望やご家庭での困り感を伺い、職員間でケース会議を開催、検討し、計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・全事業所共通のツールを使用し、アセスメントしています。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月レク会議を開催し、職員間で検討し計画立案しています。 ・運動系、製作、外出レクなど様々な経験が出来るよう工夫しています。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	1	・マンネリ化してきている	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの経験が出来るよう様々な活動を新たに計画しています。 ・好評だった活動は、継続する楽しさを提供する為、内容を見直し、より良い活動に修正しながら再度計画に盛り込むこともありました。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・平日、土曜レク、長期休みに合わせて活動の設定を工夫しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の状況や特性に応じて、個別課題、集団課題それぞれの目標を検討し個別支援計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で朝の打ち合わせを行い当日の支援内容や目的、利用するお子様の情報などの共通認識を図りながら職員間で役割分担を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りや気付いた点を全職員で確認し、検討しています。 ・当日振り返りが出来ない時は、翌日以降に必ず行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・その日のうちに、全職員で支援記録を取っています。 ・日々の支援記録を参照し、モニタリングをまとめ、お子様の状況や課題を検討し個別支援計画に組み込んでいます。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回定期的にモニタリングを実施しています。日頃、職員間でお子様の状態を確認検討し、必要に応じて計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性や課題に合わせた基本活動を組み合わせ支援提供しています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児担当職員または児発管が出席し、子どもの状況をお伝えしています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）適切に行っているか	4		・地元の小学校と良好な関係性を築き、下校時間等で急な変更があった際には学校側から連絡を受けています	・保護者の皆様からのご協力で、行事や下校時間などの学校の情報を得る事が出来ています。 ・トラブル等が発生した際には、学校と協力しながら適切に対応し解決しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4		・現在は対象児童がいません。	・医療的ケアが必要な場合が生じた際には、主治医を含む医療機関と連絡体制を整え、学校、保健師、相談事業所等の関係機関と連携し対応させていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解をに努めているか	4			・就学前に小学校にて情報交換の場が設けられており、そこで情報の共有や関わりについて共通理解を図っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3		・これまでに該当するお子様はおりませんでした。今後そのような状況があれば、スムーズに移行できるよう情報提供し、連携を図ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			・発達支援センター主催の研修等に参加し、助言や研修を受けて日々の療育に活かしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4		・特別な交流はしていませんが、同じ場で活動する機会が出来た時（雪遊びなど）には、一緒に遊んでいます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4		・現在参加していませんが、今後参加の検討を行ってまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	4			・送迎時や連絡帳にて、日々の様子をお伝えしています。これからも、お子様の様子を丁寧にお伝えし、ご家族と成長を共に感じられるよう尽力いたします。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		・ペアレントトレーニングの実施はありませんが、今後も、ご家庭での子育てのサポートが出来るよう配慮していきます。

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	4			・ご契約時にご説明させていただきました。必要であればいつでもお答えいたします。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・送迎時や面談の際に、ご家庭での様子や子育てに関する思いなどを聞かせていただいております。その際、子育ての助言や対応などについてお伝えしてきました。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2		・父母の会はございませんが、親子レクの開催や地域保護者の自助会への協力など、参加された家族同士、家族同士の交流の機会を設定してきました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか	4			・その場で対応出来る案件についてはその場で、難しい場合には一旦持ち帰らせていただき、検討しお答えいたしました。 ・今後も気付いた点などを気軽に言っただけの関係性を大切にしていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・月に一回のひかりだよりの発行を行い、活動行事の予定やお知らせの他、写真を載せ活動時の様子が伝わりやすいよう工夫しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報は厳密に管理しています。 ・個人名が書かれた書類は必ずシュレッターにかけ廃棄しています。今後も個人情報の扱いには十分注意し配慮しながら行っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	4			・伝わりやすいツールの工夫や、共通理解を確認しながら伝えるよう配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3		・ハロウィンなどの季節の行事では、地域の商工会の皆様のご理解とご協力を得て実施させていただいております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・各種マニュアルを策定しております。それに基づいた訓練を定期的に行い、緊急時の対応に活かしています。保護者様へは評価表の公開において周知しております。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・年間行事に組み込み、火災・地震・不審者・護身術・風水害・雪害・Jアラート時の訓練を定期的実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・虐待防止委員会の設置、研修への参加を通して、虐待防止についての学びを深め、適した対応に当たっています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4			・事故やケガのリスクが高いお子様に対し、安全確保の為の行動抑制がある等の説明や計画書への記載を行い、ご家族へも説明同意をいただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・食物アレルギーのあるお子様については、指示書の提出をいただき、それに則った対応を取らせていただいております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・ヒヤリハットに該当する事案については、報告書を作成し職員間で共有、振り返り、今後の対応を検討しています。